

「行動し、新たなロータリーの可能性を引き出そう！」

(国際ロータリー第2690地区)



倉吉東ロータリークラブ週報

KURAYOSHI-EAST ROTARY CLUB WEEKLY

会長 大平純二
副会長 足立由里子
幹事 前畑俊幸

例会場 倉吉シティホテル2F TEL:0858-26-6111

<http://www.east-rotary.jp>

例会日 毎週木曜日 12:30~13:30

E-mail: kurayoshi@east-rotary.jp

事務所 〒682-0023 倉吉市山根543-7 倉吉シティホテル3F

TEL: 0858-24-6300 FAX: 0858-24-6301

令和4年7月21日(木) 第2517回 例会報告 No.2382

書面例会(メール・FAX)

会長時間

新型コロナウイルス感染が拡大している状況を鑑み、書面例会に変更させていただきます。

新型コロナウイルス感染症の再拡大、第7波突入などと報道を毎日耳にするわけですが、本日は、コロナウイルスの特性と病原性を獣医学的見地から、正しく恐れるために4つのポイントをお話ししたいと思います。

ヒトに感染するコロナウイルスはこれまで7種類知られており、このうち4種類は一般の風邪のなかで10~15%の原因となっている。残りの3種類は中東呼吸器症候群(MERS)や重症急性呼吸器症候群(SARS)、そして今回の新型コロナウイルス感染症(COVID-19)のような、重症肺炎を引き起こす原因となる。コロナウイルスはヒトだけではなく家畜(ウシ・ブタ・ニワトリ)や野生動物(ネズミ・コウモリ)、ペット(イヌ・ネコ)など、多くの動物に感染する。

新型コロナウイルスを含む三つの重症肺炎ウイルスは、動物種の壁を乗り越えて動物からヒトにうつったと考えられている。

今回の新型コロナウイルスはコウモリのコロナウイルスによく似ていることから、コウモリからヒト、またはコウモリから野生動物に感染し、さらにヒトにうつったと考えられている。しかし、感染源の動物はいまだ見つかっていない。

ウイルスはヒトと違い、半日から1日程度で世代交代が起るため、変異が起るとすぐに子孫へ受け継がれていく。これに加えて、ウイルスの設計図はDNAではなくRNAという文字で書かれたものが数多くいる。このようなウイルスをRNAウイルスと呼ぶが、コロナウイルスもその仲間である。

RNAウイルスの最大の特徴は、頻りに設計図のミスコピーが起ること、世代交代が早いことも相まって、哺乳動物細胞の10,000倍以上のスピードで変異が起り、それが子孫に受け継がれる。変異が起るとタンパク質の形が変わることがあるが、ウイルスのタンパク質の形が変わるとさまざまな事が起る。

正しく恐れるための4つのポイントは、新しい感染症が出現したときにまず目を引くのは「致死率」である。たとえばMERSは感染者2,494人、死亡例858人で、致死率は34.4%と報道されている。

現在は軽症者や無症状者を含む全体の感染者数が把握できない状態なので、致死率はあまり当てにならない。これらを踏まえると、致死率は今後さらに低くなる可能性がある。60歳ぐらいまでの基礎疾患のない健康な人が死亡するケースはきわめて稀だといえそうである。

ウイルスの感染経路は2つある。1つ目は飛沫感染で、咳やくしゃみをする時口から飛沫という細かい水滴が飛び散るが、感染者のくしゃみや咳で飛び散った飛沫にはウイルスが含まれ、これを別の人が口から鼻から吸い込むことで感染する。

もう1つは接触感染で、感染者の手にウイルスが付

着した状態でまわりのものに触れて、別の人がそれを触り、その手で口や鼻を触って感染する。その予防には、石鹸を使った手洗いや70%エタノールによる消毒が効果的である。また、万一自分が感染している時には、マスクを着用するなど飛沫を飛び散らせないための「咳エチケット」が重要になる。感染力に関しては現時点で確かなことは分かっていないため、今後も注意する必要がある。

新型コロナウイルスの脅威が連日報道され、多くの方が不安を感じておられると思う。さらに、感染経路を追跡できない市中感染者が増加しており、国内での感染拡大が予想される。しかしながら、「新型コロナウイルスは感染力はかなり高いが、多くは無症状や軽症で済み、高齢者や基礎疾患をもたない限り重症化や死亡することは稀である」こともわかってきた。このため、必要以上に心配することはなさそうである。感染症である以上、どれだけ予防しても移るときには移ってしまう。治療薬もない現状では、健康な人は体調が悪く感じたら、できるだけ早めに仕事や学校を休み、外出を控え自身の抵抗力で治すのが一番よさそうである。

今後も新型コロナウイルスに対する様々な報道があると思うが、過剰に反応することなく、通常どおりの感染予防と健康維持に努めていただきたい。

幹事報告

○例会開催のガイドラインについて(改めてご報告)

鳥取県中部地域でコロナ感染が急拡大しており、緊急に判断することが急務であった為、とりあえず8月は中部地区での感染者数が、前週の木曜日に50人以上出た場合は書面例会とする案が出され、理事会の総意により決定致しました。科学的根拠指標はないですが、理事会にて決定させて頂きましたので、ご理解をお願いします。判断日は前週の木曜日に設定しましたが、週明けの月曜日の感染者数の発表により対応いたします。

○新年度になり、ホームページがリニューアルされています。ご覧になってみてください。

○会員証・雑誌ロータリーの友7月号・地区大会のパフレット・クラブ活動運営計画書が届いていますが、対面例会の時に配布させていただきます。

○米山記念奨学会より「ハイライトよねやま」268号

○メルボルン国際大会(2023年)の登録開始・紹介ビデオのお知らせ


○倉吉中央RC 例会休会(7/20)

○大阪柏原RCより 週報12月~6月分

出席報告

○7月7日の出席報告:会員数47名
出席会員38名 欠席会員7名 免除会員2名
出席率 84.44%

○7月21日の出席報告:会員数47名
出席会員43名 欠席会員2名 免除会員2名
出席率 95.58%

 四つのテスト
言行はこれに照らしてから

- 一 真実かどうか
- 二 みんなに公平か
- 三 好意と友情を深めるか
- 四 みんなのためになるかどうか

 イマジン
ロータリー

2022-23年度国際ロータリーのテーマ
RI会長 ジェニファーE. ジョーンズ

イマジンロータリー / Imagine Rotary